



平成30年7月12日

国土交通省東北運輸局

三陸鉄道北リアス線の新駅設置を認可しました。 ～ 駅名「新田老駅」 ～

東北運輸局は、三陸鉄道株式会社から申請されていた北リアス線の新駅「新田老駅」の設置に係る事業基本計画の変更を7月12日付けで認可しました。

新駅は田老中心部に近く、近隣に災害公営住宅や三王団地が造成され人口が回復傾向にある地域に設置されます。これは宮古市田老総合事務所の移転にあわせて併設するもので、近隣住民の皆様や当該事務所をご利用いただくお客様の利便性等の向上が図られるよう、プラットホームへの通路等、バリアフリーにも配慮した一体的な整備が行われます。

今年度末、山田線宮古駅～釜石駅間を含めた一貫運行を担うこととなる三陸鉄道において、更なる利用促進及び沿線の活性化を図ることを目的とした新駅設置となります。

○ 新駅設置概要

名称：新田老駅（愛称：真崎の紺青）

区間：田老駅・摂待駅間

駅の位置：岩手県宮古市田老字館が森155-7

開業予定日：平成31年10月末



《問い合わせ先》

東北運輸局 鉄道部計画課

佐々木、羽鳥

TEL：022-791-7526

別紙 新駅設置位置概要



※国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成